



校正証明書

依頼者 ツタパリアセイキ株式会社
住所 東京都つくば市藤213
品名 デジタル温度計
型式又は社名 株式会社 TP-800PT
製造番号 センサ | PTP-150
管理番号 150-01
製造者 株式会社サーモガード
校正項目 温度
校正方法 JQA校正要領書による (文書番号JQA14634)
校正重の環境 表裏以降の条件
校正年月日 2020年7月28日～2020年7月29日
校正実施場所 東京都八王子市南大沢町丁1丁目1番地
 一般財団法人 日本品質保証機構 計量計測センター
 熱・力学計測課校正室

校正結果は次頁以降のとおりであることを証明します。

2020年7月31日

東京都八王子市南大沢町丁1丁目1番地
 一般財団法人 日本品質保証機構
 計量計測センター

所長 片桐 拓也



この証明書は、国内または海外の国家標準にトレーサブルな標準器により測定した値を示すものです。
 書面による承認なしに、この証明書のカラーコピー及び一部計のみを複製して使用することは禁じます。
 日本品質保証機構 計量計測センターは、JSLA (Japanese Association for Laboratory Accreditation) によってJSLA/JSLC-17025 (JSL-17025) に基づく校正機関として認定されています。

校正結果

(7)

温度校正値 (標準の値)	校正品の読出値	拡張不確かさ	備考
0.00	-0.03	0.19	
25.00	25.03	0.23	
50.00	50.06	0.32	
75.00	75.06	0.38	
100.00	100.08	0.45	
200.00	199.93	0.70	

校正の不確かさ:

拡張不確かさは、包含係数 $k=2$ から決定したもので、約95%の信頼水準をもつと推定される区間を定める。

校正条件:

- ・校正は、標準以上の比較測定により実施した。
- ・温度校正値(標準の値)は、JIS規格が定められている値である。
- ・温槽へのセンサーの挿入深さは、約10 mmとした。
- ・校正に使用した温槽
 - 0℃の温度目盛の校正には、氷点槽を使用した。
 - 25℃～75℃の温度目盛の校正には、恒温水槽を使用した。
 - 100℃～200℃の温度目盛の校正には、油温槽を使用した。
- ・校正を実施したときの校正室の環境条件
 - 温度 23℃～26℃
 - 湿度 54%～76%

使用した標準器

(品名)	(製造者)	(型式又は性能)	(校正番号等)
デジタル温度計	Axon Paar	MKT50 (Pt100)	W177520 (C1), (C2)

特記事項: 校正品の受取後、確認及び調整を行わず校正を実施した。

頁 1